

小清水町の人口・観光情報

【人口】

〈減少傾向は依然として続いているが、新住民の移住もみられる〉

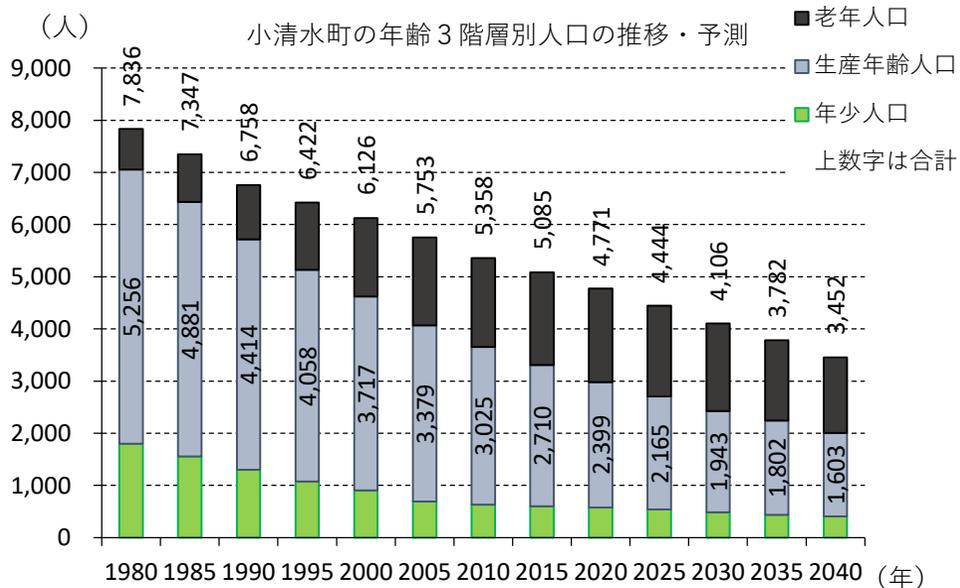
○1960年（昭和35年）の11,517人をピークに減少傾向にあり、2015年（平成27年）では、5,085人となっており、当面この傾向は続くものと思われる。

○少子高齢化の傾向は進んでおり、高齢化率で見ると34.9%（平成27年国勢調査）と約3人に1人が高齢者となっている。

【観光】

○小清水町の観光資源は小清水原生花園、藻琴山、リリーパーク等を活かし、観光協会を中心に滞在観光を目指した取り組みが進められている。

○外国人観光客の増加、自然体験の本物志向の流行、個人旅行の増加、インターネットによる観光スポットを探す費用節約型の観光など多種多様な観光ニーズに応えるための人材育成や環境整備に取り組んでいる。



涛沸湖木道 ～野の花と鳥たちのフィールド・濤沸湖へのアプローチ～



木道の途中には斜里岳、藻琴山を見上げるための展望デッキ、最先端には野鳥やヒオウギアヤメ、ハマナスの群落や希少な草花を見るための野鳥観察デッキがあります。